学校番号	1001

令和８年度　外国語科

教科	科目	単位数	指導学年	教材名・副教材名
外国語	英語演習３年中級―２	2	3	スクランブル英文法・語法 Basic 3rd Edition （旺文社） スクランブル英文法・語法 Basic 3rd Edition 準拠トレーニング問題集（旺文社）

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・大学入試問題を中心とした演習を通して、英文法の実践的な力を身につけるための選択科目です。
・英語の音声、語彙、表現、文法については、実際のコミュニケーションでどのように使われているかを意識しながら学習しましょう。

2 学習の到達目標（「CAN-DO リスト」の形での学習到達目標）

【第３学年】

領域	聞くこと	読むこと	話すこと（やり取り）	話すこと（発表）	書くこと
学習到達目標	・ゆっくりはっきりと話されれば、自分自身や家族、地域、学校など直接自分に関連した領域で頻繁に使われる語彙や表現を聞き取ることができる。 ・短く、はっきりとした簡単なメッセージやアナウンスをおおむね聞き取ることができる。	・やや複雑な文章の要点をとらえることができる。 ・簡単でやや長い文章(説明・評論・随筆など)を正確に読むことができる。 ・簡単な説明(広告・メニュー・予定表など)や簡単で短い文章を読んで、情報を正確にとらえることができる。	・ごく身近な社交的なやり取りをすることができる。	・絵や写真など視覚的補助を利用しながら、簡単な語や基本的な表現を用いて、日常的な事柄について簡潔に説明することができる。	・簡単な語や基本的な表現を用いて、必要のある事柄についてある程度まとまりのある文(短いメモ・メッセージ・手紙など)を書くことができる。

3 評価の観点及びその趣旨

観点	a 知識・技能	b 思考・判断・表現	c 主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	・外国語の音声や語彙、表現、文法、言語の働きなどの理解を深めるとともに、これらの知識を、聞くこと、読むこと、話すこと、書くことによる実際のコミュニケーションにおいて、目的や場面、状況などに応じて適切に活用できる技能を身に付けている。	・コミュニケーションを行う目的や場面、状況に応じて、日常的な話題や社会的な話題について、外国語で情報や考えなどの概要や要点、詳細、話し手や書き手の意図などを的確に理解し、これらを活用して適切に表現したり伝え合ったりしている。	・外国語の背景にある文化に対する理解を深め、聞き手、読み手、話し手、書き手に配慮しながら、主体的、自律的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとしている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまり（領域）ごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

	課 “題材名”	領域	評価規準	評価方法
前期	第１章 動詞・文型	読むこと	a: 自動詞と他動詞、文型、用法や意味、活用がまぎらわしい動詞について理解している。 b: 文構造を意識しながら、英文の意味を的確に読み取っている。 c: 文構造を意識しながら、英文の意味を的確に読み取ろうとしている。	定期考査 （リーディング、 ライティング）
		書くこと	a: 自動詞と他動詞、文型、用法や意味、活用がまぎらわしい動詞について理解している。 b: 日常的な話題について、簡単な語句や基本的な表現を用いて、自動詞と他動詞（前置詞の有無）、文型を意識しながら英文を書いている。 c: 日常的な話題について、簡単な語句や基本的な表現を用いて、自動詞と他動詞（前置詞の有無）、文型を意識しながら主体的に英文を書こうとしている。	
	第２章 時制	読むこと	a: 未来を表す表現、進行形、完了形が表す意味や働きを理解している。 b: 時間を表す表現を的確にとらえながら英文を読んでいる。 c: 時間を表す表現を的確にとらえながら英文を読もうとしている。	小テスト
		話すこと （やりとり）	a: 未来を表す表現、進行形、完了形が表す意味や働きを理解している。 b: 自分自身のことや身近な話題について、適切な時制を用いて話している。 c: 自分自身のことや身近な話題について、適切な時制を用いて主体的に英語で話そうとしている。	ペアワーク
		書くこと	a: 未来を表す表現、進行形、完了形が表す意味や働きを理解している。 b: 自分自身のことや身近な話題について、適切な時制を用いて英語で書いている。 c: 自分自身のことや身近な話題について、適切な時制を用いて主体的に英語で書こうとしている。	定期考査 （ライティング）
	第３章 受動態	読むこと	a: 受動態が表す意味や働きを理解している。 b: 受動態の意味を的確にとらえながら英文を読んでいる。 c: 受動態の意味を的確にとらえながら英文を読もうとしている。	定期考査 （リーディング、 ライティング）
		書くこと	a: 受動態が表す意味や働きを理解している。 b: 日常的な話題について、受動態を適切に用いてまとまりのある文章を英語で書いている。 c: 日常的な話題について、受動態を適切に用いてまとまりのある文章を主体的に英語で書こうとしている。	
	第４章 助動詞	読むこと	a: 助動詞が表す意味や働きを理解している。 b: 助動詞が使われている英文を読んで、意味を区別しながら必要な情報を正確に読み取っている。 c: 助動詞が使われている英文を読んで、意味を区別しながら必要な情報を正確に読み取っている。	定期考査 （リーディング）
		話すこと （やりとり）	a: 助動詞が表す意味や働きを理解している。 b: 日常的な話題について、助動詞を使って自分の意見を伝えたり、相手にアドバイスをしたりして、英語でやりとりをしている。 c: 日常的な話題について、助動詞を使って自分の意見を伝えたり、相手にアドバイスをしたりして、相手に配慮しながら主体的に英語でやりとりをしようとしている。	ペアワーク
		書くこと	a: 助動詞が表す意味や働きを理解している。 b: 日常的な話題について、助動詞を適切に用いて自分の意見や、相手へのアドバイスを英語で書いている。 c: 日常的な話題について、助動詞を適切に用いて自分の意見や、相手へのアドバイスを主体的に英語で書こうとしている。	定期考査 （ライティング）
	第５章 不定詞	読むこと	a: 不定詞が表す意味や働きを理解している。 b: 不定詞の３用法を的確にとらえて違いを理解しながら、必要な情報を判断し、正確に英文を読んでいる。	定期考査 （リーディング）

			c: 不定詞の３用法を的確にとらえて違いを理解しながら、必要な情報を判断し、正確に英文を読もうとしている。	
		書くこと	a: 不定詞が表す意味や働きを理解している。 b: 日常的な話題について、不定詞の３用法を使い分けながら英文を書いている。 c: 日常的な話題について、不定詞の３用法を使い分けながら主体的に英文を書こうとしている。	定期考査 （ライティング）
	第６章 動名詞	読むこと	a: 動名詞が表す意味や働きを理解している。目的語が不定詞と動名詞で異なる意味になる動詞を理解している。 b: 目的語が不定詞か動名詞かを意識し、違いを理解しながら英文を読んでいる。 c: 目的語が不定詞か動名詞かを意識し、違いを理解しながら英文を読もうとしている。	定期考査 （リーディング）
		書くこと	a: 不定詞と動名詞が表す意味や働きを理解している。目的語が不定詞と動名詞で異なる意味になる動詞を理解している。 b: 日常的な話題について、不定詞の３用法や、目的語が不定詞と動名詞で異なる意味になる動詞を使い分けながら英文を書いている。 c: 日常的な話題について、不定詞の３用法や、目的語が不定詞と動名詞で異なる意味になる動詞を使い分けながら主体的に英文を書こうとしている。	定期考査 （ライティング）
	中間考査			
	第７章 分詞	聞くこと	a: 分詞の意味や働きを理解している。 b: 慣用的な独立分詞構文を含む会話を聞き、会話の流れを理解し、必要な情報を判断している。 c: 慣用的な独立分詞構文を含む会話を聞き、会話の流れを理解し、必要な情報を判断しようとしている。	小テスト
		読むこと	a: 分詞の意味や働きを理解している。 b: 分詞、分詞構文の意味を的確にとらえながら英文を読んでいる。 c: 分詞、分詞構文の意味を的確にとらえながら英文を読もうとしている。	定期考査 （リーディング）
		話すこと （やりとり）	a: 分詞の意味や働きを理解している。 b: 慣用的な独立分詞構文を使いながら、自分の意見や、自分が置かれている状況を相手に伝えている。 c: 慣用的な独立分詞構文を使いながら、自分の意見や、自分が置かれている状況を英語で主体的に相手に伝えようとしている。	ペアワーク
	第８章 仮定法	読むこと	a: 仮定法の意味や働きを理解している。 b: 仮定法の意味を的確にとらえながら英文を読んでいる。 c: 仮定法の意味を的確にとらえながら英文を読もうとしている	定期考査 （リーディング）
		書くこと	a: 仮定法の意味や働きを理解している。 b: 現在や過去の事実に反することや可能性の低いことについて、仮定法を用いながら英語で書いている。 c: 現在や過去の事実に反することや可能性の低いことについて、仮定法を用いながら主体的に英語で書こうとしている。	定期考査 （ライティング）
	第９章 名詞・冠詞	読むこと	a: 名詞・冠詞の意味や働きを理解している。 b: 名詞・冠詞の意味を的確にとらえながら英文を読んでいる。 c: 名詞・冠詞の意味を的確にとらえながら英文を読もうとしている。	定期考査 （リーディング）
		書くこと	a: 名詞・冠詞の意味や働きを理解している。 b: 可算名詞・不可算名詞に注意しながら、身近な話題について英文を書いている。 c: 可算名詞・不可算名詞に注意しながら、身近な話題について主体的に英文を書こうとしている。	定期考査 （ライティング）
	第１０章 代名詞	読むこと	a: 代名詞の意味や働きを理解している。 b: 代名詞の意味を的確にとらえながら英文を読んでいる。 c: 代名詞の意味を的確にとらえながら英文を読もうとしている。	定期考査 （リーディング）
		書くこと	a: 代名詞の意味や働きを理解している。 b: 代名詞を用いて、名詞の繰り返しを避けながらまとまりのある英文を書いている。 c: 代名詞を用いて、名詞の繰り返しを避けながらまとまりのある英文を主体的に書こうとしている。	定期考査 （ライティング）
	期末考査			

後期	第 11 章 関係詞	読むこと	a: 関係詞の意味や働きを理解している。 b: 関係詞の意味を的確にとらえながら英文を読んでいる。 c: 関係詞の意味を的確にとらえながら英文を読もうとしている。	定期考査 （リーディング）
		書くこと	a: 関係詞の意味や働きを理解している。 b: 関係代名詞や関係副詞を適切に用いて、身近なことや人物について英語で紹介している。 c: 関係代名詞や関係副詞を適切に用いて、身近なことや人物について主体的に英語で紹介しようとしている。	定期考査 （ライティング）
	第 12 章 形容詞・副詞	読むこと	a: 形容詞・副詞の意味や働きを理解している。 b: 形容詞・副詞の表現の意味を的確にとらえながら英文を読んでいる。 c: 形容詞・副詞の表現の意味を的確にとらえながら英文を読もうとしている。	定期考査 （リーディング）
		書くこと	a: 形容詞・副詞の意味や働きを理解している。 b: 形容詞・副詞を用いて、詳細な説明を加えたまとまりのある英文を書いている。 c: 形容詞･副詞を用いて、詳細な説明を加えたまとまりのある英文を主体的に書こうとしている。	定期考査 （ライティング）
	第 13 章 比較	聞くこと	a: 比較が表す意味や働きを理解している。 b: 比較を用いた表現を聞き、情報を整理しながら英文を聞いている。 c: 比較を用いた表現を聞き、情報を整理しながら英文を聞こうとしている。	小テスト
		読むこと	a: 比較が表す意味や働きを理解している。 b: 比較の意味を的確にとらえながら英文を読んでいる。 c: 比較の意味を的確にとらえながら英文を読もうとしている。	定期考査 （リーディング）
	第 14-1 章 接続詞①	読むこと	a: 接続詞の意味や働きを理解している。 b: 接続詞の表現の意味を的確にとらえながら英文を読んでいる。 c: 接続詞の表現の意味を的確にとらえながら英文を読もうとしている。	定期考査 （リーディング）
		書くこと	a: 接続詞の意味や働きを理解している。 b: 接続詞を適切に用いて、文の構成を明確にしながらまとまりのある英文を書いている。 c: 接続詞を適切に用いて、文の構成を明確にしながらまとまりのある英文を主体的に書こうとしている。	定期考査 （ライティング）
	中間考査			
	第 14-2 章 接続詞②	読むこと	a: 接続詞の意味や働きを理解している。 b: 接続詞を用いた応用的な表現の意味を的確にとらえながら英文を読んでいる。 c: 接続詞を用いた応用的な表現の意味を的確にとらえながら英文を読もうとしている。	定期考査 （リーディング）
		書くこと	a: 接続詞の意味や働きを理解している。 b: 接続詞を適切に用いて、文の構成を明確にしながらまとまりのある英文を書いている。 c: 接続詞を適切に用いて、文の構成を明確にしながらまとまりのある英文を主体的に書こうとしている。	定期考査 （ライティング）
	第 15 章 前置詞	読むこと	a: 前置詞の意味や働きを理解している。 b: 前置詞の持つイメージを的確にとらえながら英文を読んでいる。 c: 前置詞の持つイメージを的確にとらえながら英文を読もうとしている。	定期考査 （リーディング）
		書くこと	a: 前置詞の意味や働きを理解している。 b: 前置詞の持つイメージを的確にとらえながら主体的に英文を書いている。 c: 前置詞の持つイメージを的確にとらえながら主体的に英文を書こうとしている。	定期考査 （ライティング）
	第 16 章 疑問・否定	読むこと	a: 疑問・否定が表す意味や働きを理解している。 b: 疑問・否定の表現の意味を的確にとらえながら英文を読んでいる。 c: 疑問・否定の表現の意味を的確にとらえながら英文を読もうとしている。	定期考査 （リーディング）
		話すこと （やりとり）	a: 疑問・否定が表す意味や働きを理解している。 b: 疑問詞を使って相手に提案したり、相手を勧誘したりしている。否定文を使って、相手に配慮しながら自分の意見を英語で伝えている。	ペアワーク

			c: 疑問詞を使って相手に提案したり、相手を勧誘したりしようとしている。否定文を使って、相手に配慮しながら自分の意見を主体的に英語で伝えようとしている。	
	第 17 章 強調・倒置・省略	聞くこと	a: 強調・倒置・省略が表す意味や働きを理解している。 b: 強調・倒置・省略の表現を意識しながら重要な情報を判断している。 c: 強調・倒置・省略の表現を意識しながら重要な情報を判断しようとしている。	小テスト
		読むこと	a: 強調・倒置・省略が表す意味や働きを理解している。 b: 強調・倒置・省略の表現の意味を的確にとらえながら英文を読んでいる。 c: 強調・倒置・省略の表現の意味を的確にとらえながら英文を読もうとしている。	定期考査 （リーディング）
	期末考査			

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度